## ●不動産流通に関する研究会

不動産流通市場の構造、市場参加者の行動、市場取引から得られる成果・生じる不利益について多角的に検討し、産業組織や消費者保護等の視点からみた不動産市場のプラットフォームの再整備、不動産業のコンプライアンスの強化、さらには高い信頼性を持つ不動産流通業の新しいビジネスモデルの構築にも目を向ける。

座長:前川俊一(明海大学教授)

委員: 安藤至大(日本大学総合科学研究所准教授)、大橋弘(東京大学大学院教授)、 メンバー 瀬古美喜(武蔵野大学教授・慶應義塾大学名誉教授)、中川 雅之(日本大学教授)、西 生建(リニュアル仲介 代表取締役)、山崎 暢之(三菱UFJ信託銀行 不動産コンサルティ ング部 専門部長)

開催状況	年月日	内容
第1回	2015年 4月2日	・研究会の設置 ・日本の不動産流通市場の歪み(ゲスト・スピーカー:シンガポール国立 大学教授・清水千弘氏)
第2回	2015年 7月23日	・実務者から見た既存住宅市場の変化と提言 ・不動産仲介業務の現状と課題
第3回	2015年 11月5日	・住生活基本計画見直し状況について/若年・子育て世帯、高齢者世帯の 現状と論点/中古住宅市場活性化に向けた取組について(ゲスト・スピー カー:国土交通省住宅局住宅政策課長・住本靖氏)
第4回	2015年 11月19日	・我が国の不動産流通市場の活性化に向けて/不動産ストックの再生・利用の推進による地域経済の活性化に向けて/これからの不動産流通市場づくり(ゲスト・スピーカー:不動産適正取引推進機構研究理事兼調査研究部長・小林正典氏)
第5回	2015年 12月18日	・不動産流通の現状と課題(ゲスト・スピーカー:さくら事務所・長嶋修 氏)

## 縮退の時代における都市計画制度に関する研究会

都市の縮退時代にふさわしい都市計画制度について、特に「都市計画法制の枠組み法 目的 化」、及びこれと併行して、都市空間の管理の実態把握と、管理放棄をはじめとする管理 の質の低下に対する基本的対応方針について検討を進める。

座長: 亘理格(中央大学法学部教授)

メンバー 委員:生田長人(東北大学名誉教授)、内海麻利(駒澤大学法学部教授)、大貫裕之(中央大学法科大学院教授)、原田保夫(一般財団法人 民間都市開発推進機構 理事長)

顧問:藤田宙靖(東北大学名誉教授)

開催状況	年月日	内容
第1回	2015年 4月15日	・研究会の設置 ・本研究会のこれまでの経緯と背景について ・本研究会の具体的な検討項目
第2回	2015年 5月21日	・都市計画法制の枠組み法化の必要性等について
第3回	2015年 6月22日	・実定法から見た枠組み法化について ・実定法から見た「小公共」の位置づけについて ・条例の実態等にみるインフィル規定について

第4回	2015年 7月8日	<ul><li>・都市計画の法的性格とその制度設計上の帰結について</li><li>・条例試論</li></ul>
第5回	2015年 7月13日	・縮退の時代における都市計画制度 ゲスト・スピーカー:磯部 カ 氏(國學院大学法科大学院教授)
第6回	2015年 9月28日	<ul><li>・「標準規制としての都市計画法」の法的性格と法制度化の視点</li><li>・小公共の実現に強制力を付与するための要件と強制力の及ぶ範囲</li></ul>
第7回	2015年 10月14日	・現行都市計画法制の枠組み法化について ・いわゆる「大公共」と「小公共」の調整に関する諸論点について
第8回	2015年 11月18日	・都市計画法の枠組み法化についての一考察:イギリス都市農村計画法を参照して ゲスト・スピーカー:洞澤 秀雄 氏(南山大学法学部准教授) ・「都市計画法制の枠組み法」に関するメモ(その2)条例等の実態にみるインフィル規定について
第9回	2015年 12月2日	・都市計画法枠組み法化に関するメモ(その3)地域の実態に見るインフィル規定を中心に ・マンション建て替え制度における決議要件について
第10回	2016年 1月25日	・基盤整備に関する責任と費用負担について
第11回	2016年 2月12日	<ul><li>・都市計画マスタープランの性格と拘束力の程度について</li><li>・法律事項論(試論)</li></ul>
第12回	2016年 3月10日	・報告書の構成の検討 ・今後の管理に関する研究について

<sup>※</sup>ゲスト・スピーカーのご所属・肩書は当時のもの。